

山行報告書

京都田辺山友会

報告者 若林

山名	高取山 (奈良)	山行名	例会
ルート	近鉄壺坂山駅→猿石→国見櫓跡→高取山→五百羅漢→壺坂寺参道→壺坂山駅		
山行日	2025年4月8日 (火)	天候	晴れ
参加者	リーダー：若林 男性： 山下・小川	サブリーダー： 上田(秀) 女性： 上野(克)	合計： 5名

ルート概略図 	コースタイム					
	地名	時分	地名	時分		
	壺坂山駅	集	9:07	高取城登山道入り口	着	14:19
		発	9:11		発	
	猿石	着	10:49	壺坂寺前 (バス停)	着	15:00
		発			発	
	国見櫓跡	着	11:19	壺坂寺参道入り口	着	
発			発		15:03	
高取山 (高取城跡)	着	11:28	壺坂山駅	着	15:43	
	発			発		
五百羅漢像	着	14:07		着		
	発			発		

【山行報告】

朝から快晴。新田辺駅に7時50分全員(5名)集合。榎原神宮行き7時57分発に乗車。平日でも有り、通学通勤の時間帯か混雑。榎原神宮駅到着後吉野線に乗車。この電車も吉野千本桜を見に行かれるのか満員状態。この電車にも沢山のインバウンド。

壺坂寺駅に到着。一路高取城へ・天気に恵まれ絶好のウォークのスタートに成る。城下町の「土佐街道」は古き町並みが保存され雰囲気も最高。上子島砂防公園で休憩時Uさんより『花より団子』を頂きいよいよ山行開始。飛鳥時代に作られた石像の猿石を通過し、その先には、国見櫓跡があり見晴らしの良い景色が広がる。標高が上がるに連れて緑に苔むした石垣が各所に見られ、曲輪・逆茂木等を見学。山頂の立派な本丸跡(広場)に到着。さすが、日本三大山城の風格。本丸跡からは奈良盆地・大和三山も眼下に。

昼食後、応急手当訓練開始。三角巾を使った応急手当法・腕骨折・足首捻挫時の対処法、頭部の圧迫止血法、ロープワークなど体験。

下山は壺坂寺経由のコース選択。壺坂寺にて満開の桜見学参道を歩き、壺坂山駅に到着。今回の山行は、高取城と壺坂寺の桜鑑賞ツアーでもあった。高取城は標高583mで平地より少し開花が遅い事も有り満開の桜と下山時少し風も出て一番美しい桜の花吹雪・桜以外の花々(花桃 レンギョウ 雪柳)も至る所で鑑賞。下山時にはアルコールが恋しく成り、土佐街道から壺坂駅迄でコンビニ探すも一軒も無く榎原神宮駅迄移動。構内にてほろ酔いコースオーダー(1杯組)(2杯組)(3杯組2名)で反省会。若手のUさん老人相手お疲れ様。

【ヒヤリハット なし】

日本三大山城の一つ、高取山に行ってきました。メンバーは山友会の重鎮の先生方4人、そして弱輩者の私は付き人?! 従者?! の計5名。

当日は見事に快晴、桜日和。そして何と言っても山や人生の大先輩と山行できるこの絶好の機会を思い切り楽しもうと頂上に向かいました。

歴史のある城下町を経て、熊野古道を思い起こさせる杉林、山頂からは大和三山も見えました。立派な石垣、所々の山桜や公園の桜並木、下山途中にある500羅漢、壺坂寺の桜満開の中佇む観音様など、あまりに美しすぎてこの光景をしっかりと目に焼き付けました。

帰りの皆さんとのビールも美味しくおしゃべりも楽しく、山友会に入って良かったと再認識した素晴らしい1日でした。

